

# ショックって どんな病態？

～循環血液量減少性ショック～

エビデンスノート362



# そもそもショックってなんぞや？

臓器への血流が維持できなくなっちゃって  
臓器障害が起こり、命の危機になること

どうして血流が維持できなくなるの？

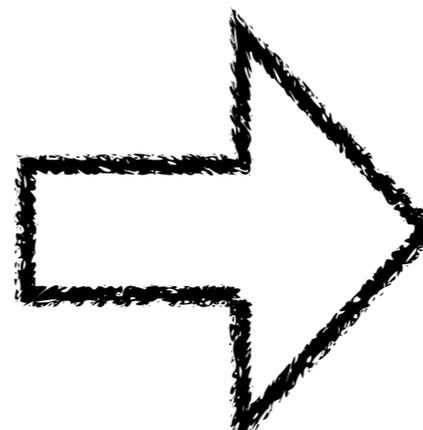
出血とかによって体の中にある血液量が減っちゃったり、  
心臓が働けなくなっても血液を送り出せなかったり…原因は  
色々です！



出血



心臓X



臓器への血流がいかない  
(ショック)

# ショックは大まかに4種類ある

## 循環血液量減少性ショック

出血とか脱水で体の中の血液量が減っちゃうショック

## 心原性ショック

心臓が働かなくなると血液を送り出せなくなるショック

## 血液分布異常性ショック

細菌感染とかアレルギー反応とかが原因のショック

## 心外閉塞・拘束性ショック

心臓自体は元気だけど、心臓以外に問題が起きるショック

# 循環血液量減少性ショック

出血や脱水によって循環血液量が減っちゃっうショックのこと

## 原因

- 大量出血、脱水、広範囲な熱傷など

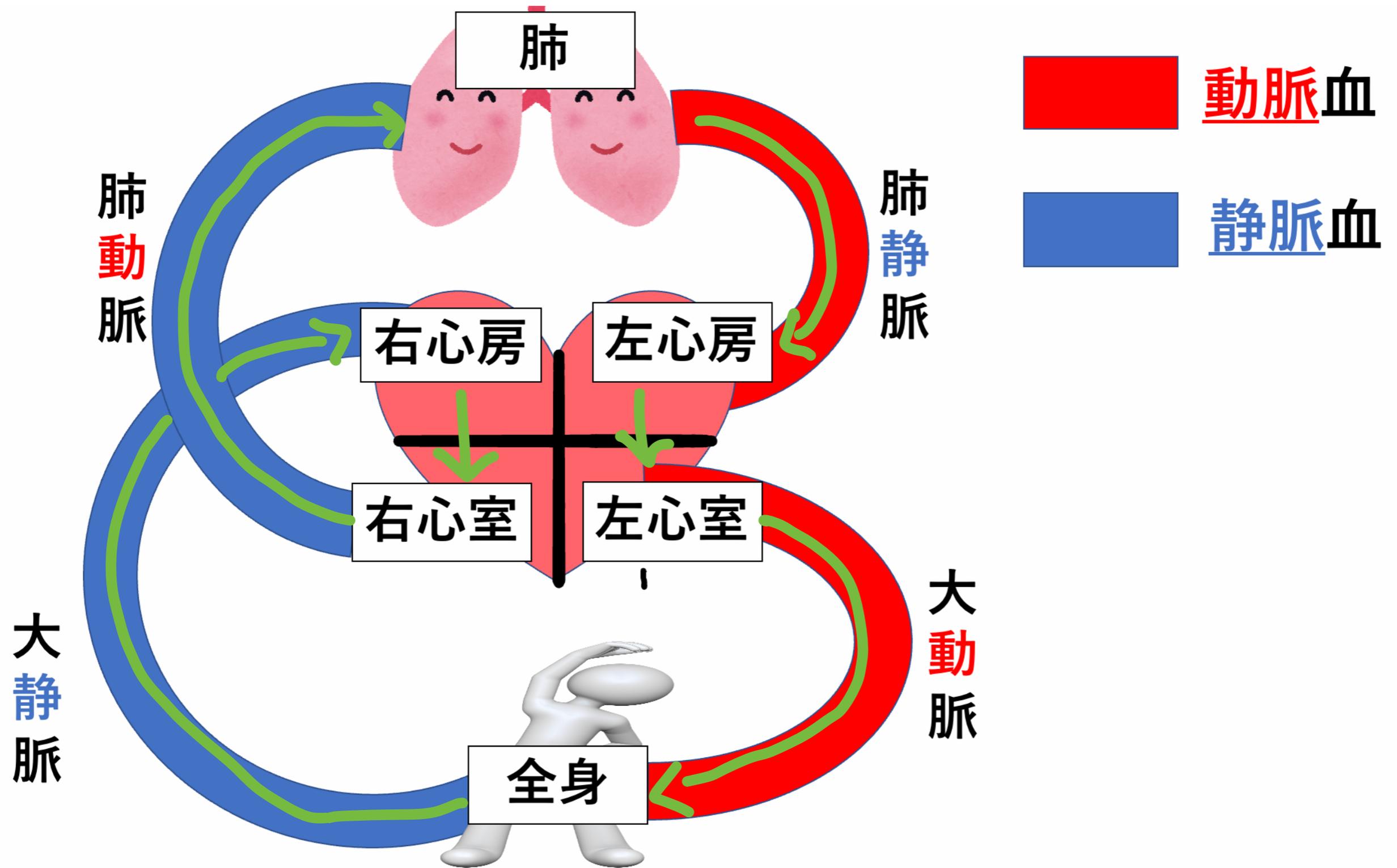
## 症状

- 血圧↓ 脈拍↑ 中心静脈圧↓ 末梢血管抵抗↑

イラストで見てください！



# 全身の血液の流れ



肺

右心房

左心房

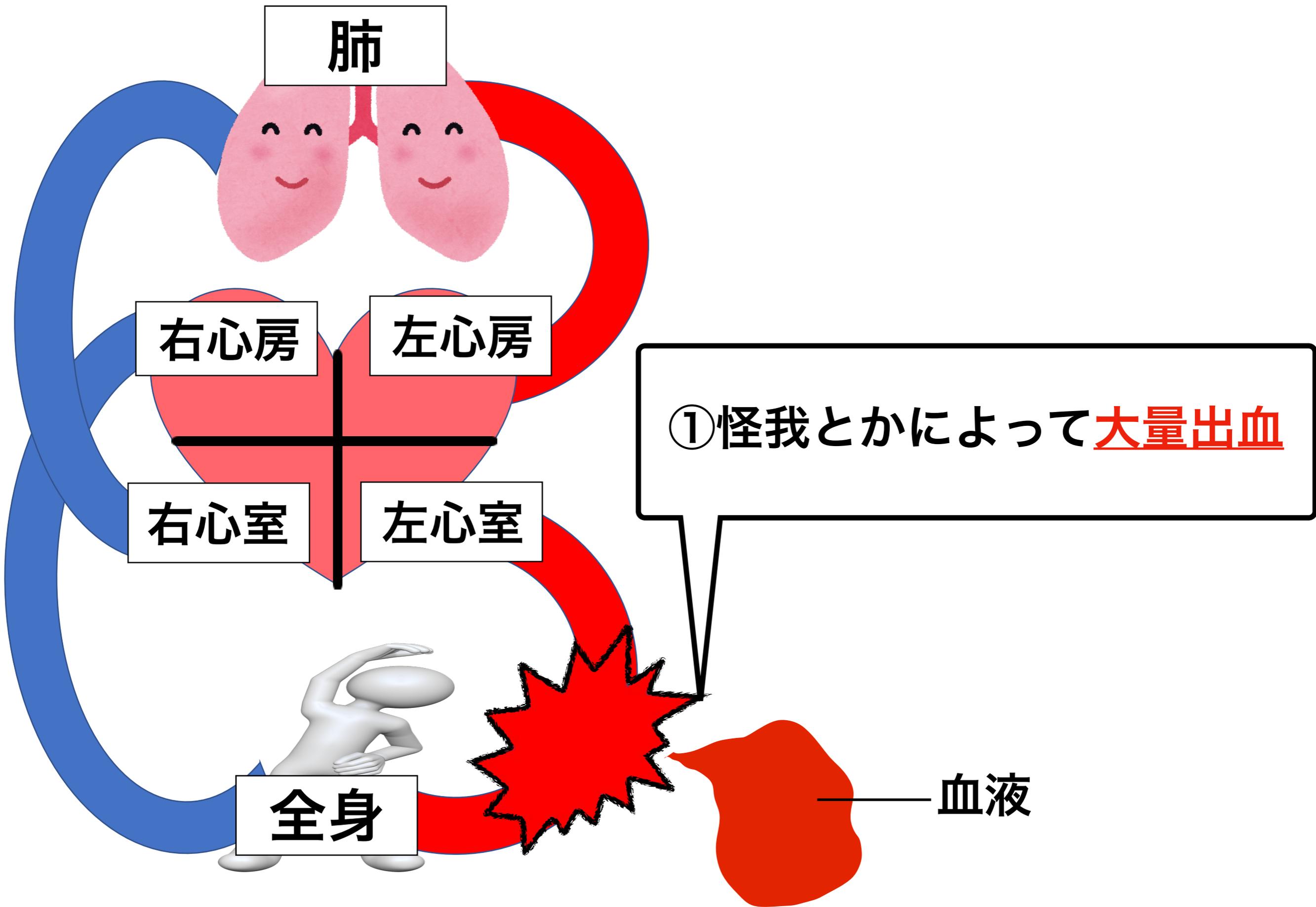
右心室

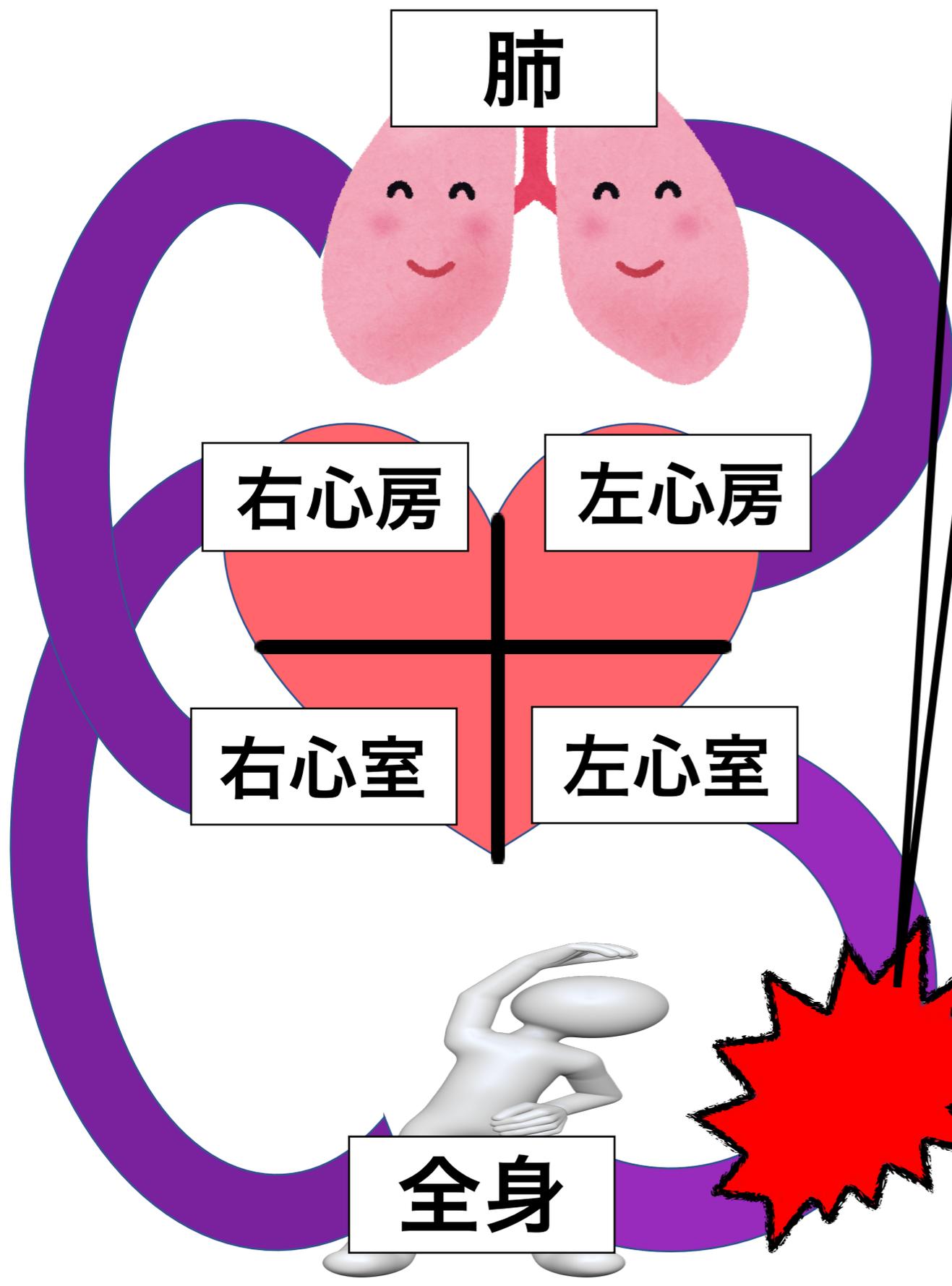
左心室

① 怪我とかによって **大量出血**

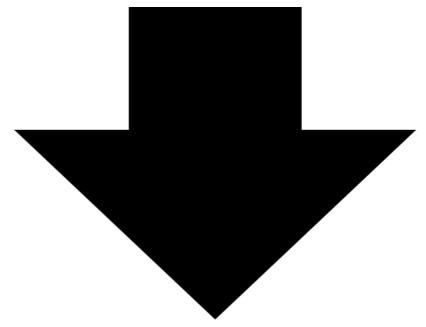
全身

血液

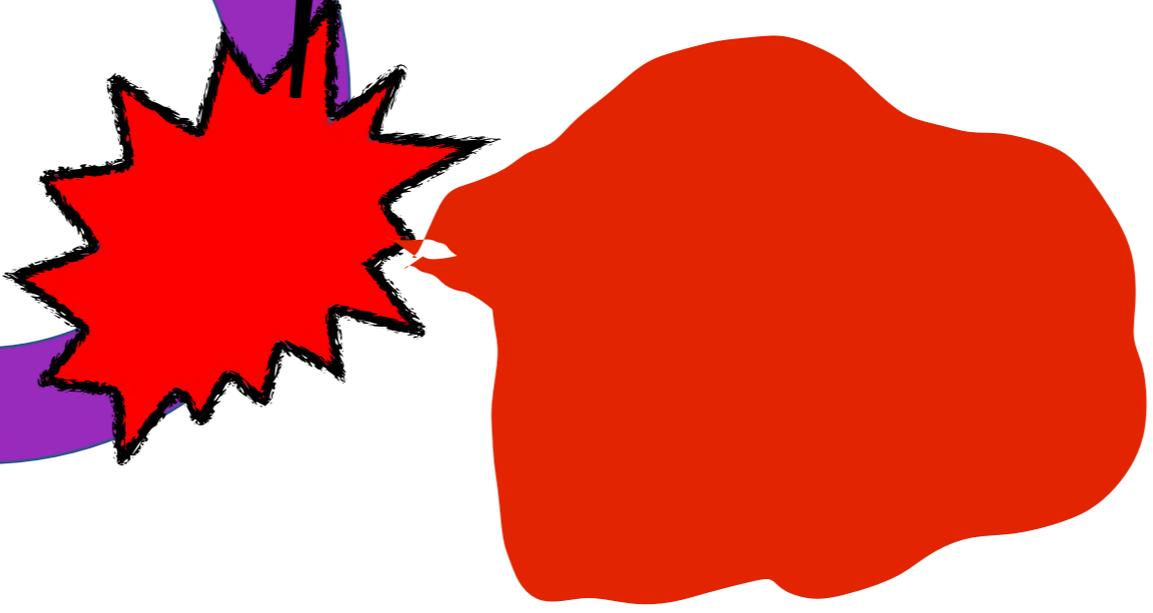




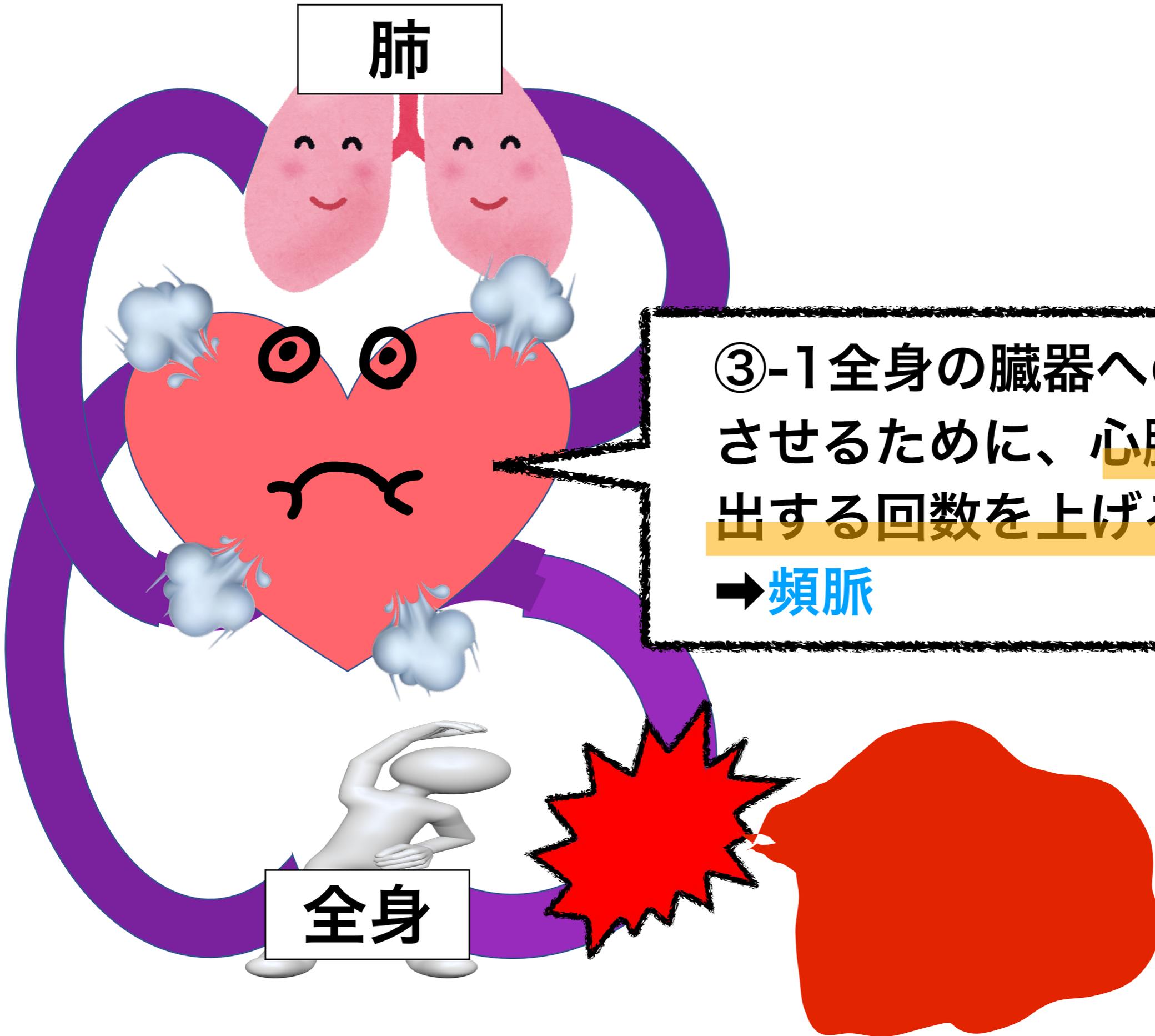
②出血が進み、全身の血液量が足りなくなる



このままだと臓器へ血流がいかずに死んじゃう...



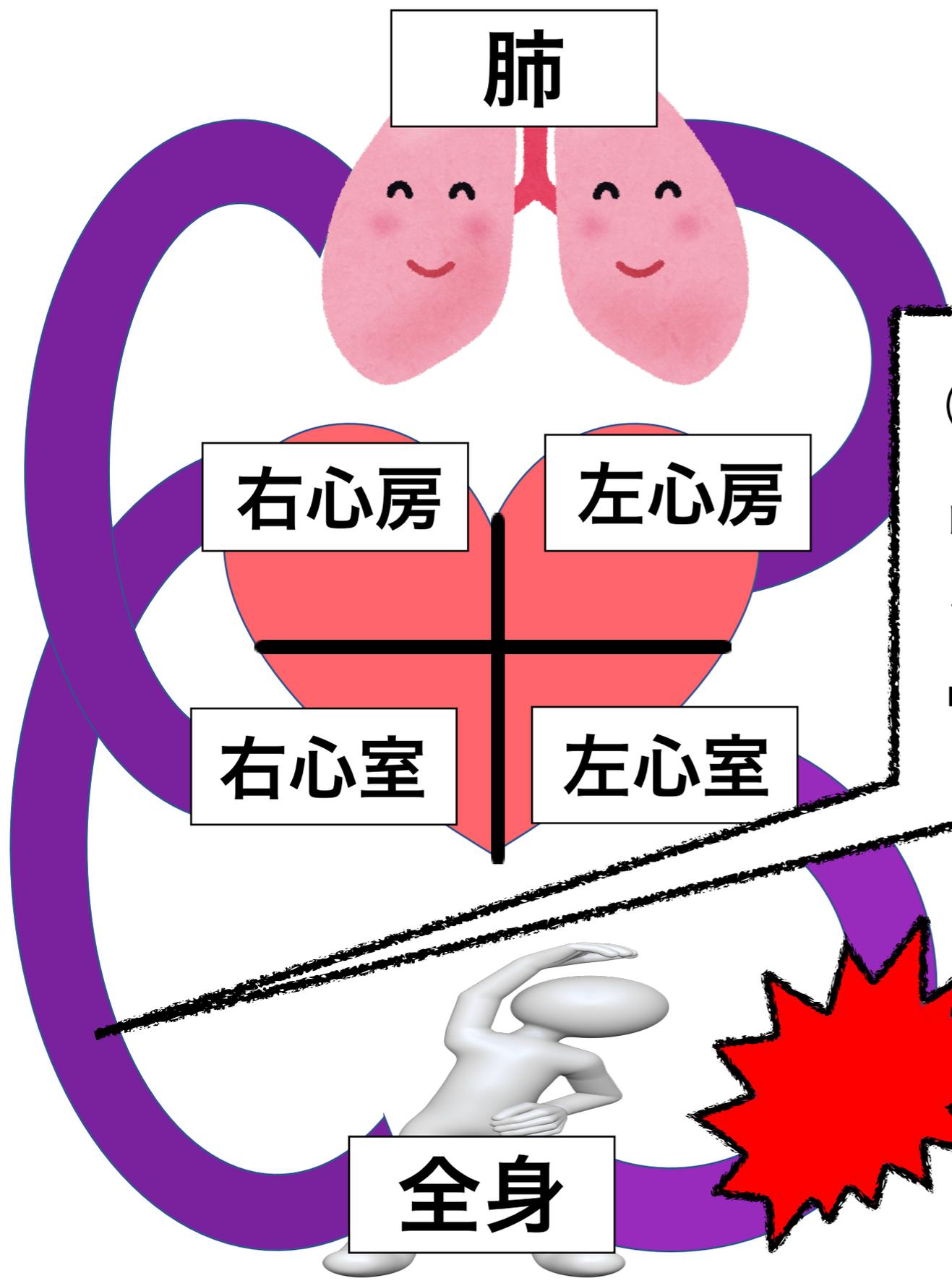
肺



③-1 全身の臓器への血流を維持させるために、**心臓は血液を拍出する回数を上げる**

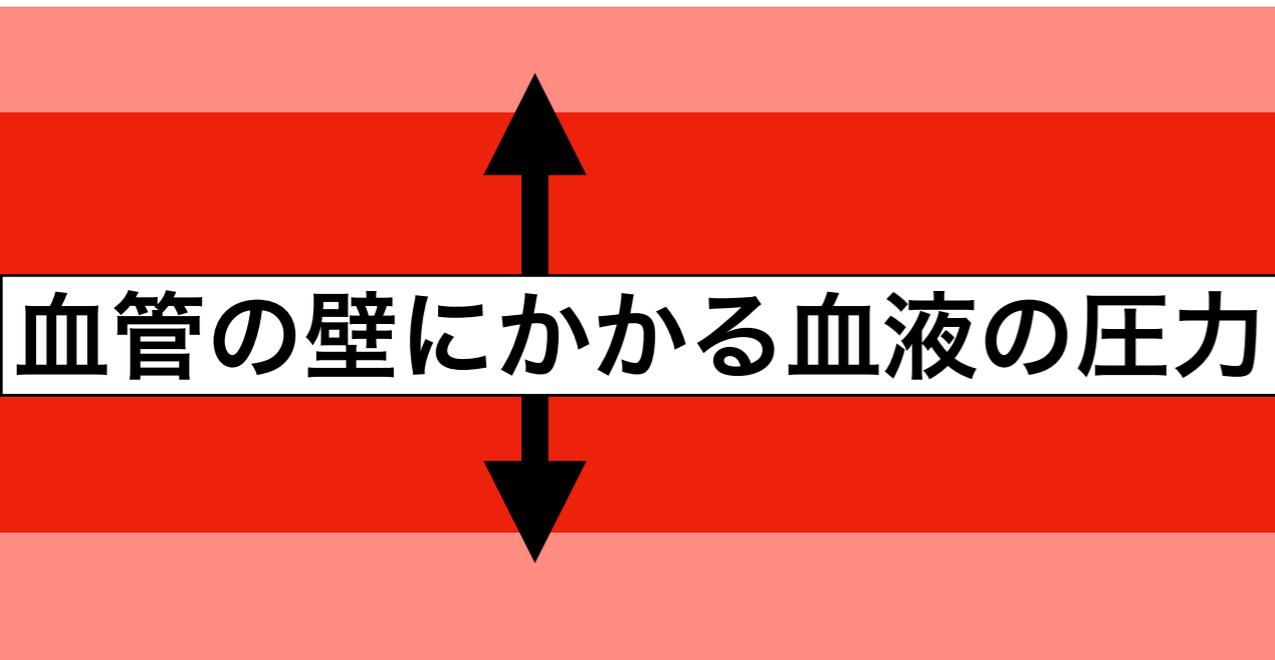
→ **頻脈**

全身



③-2出血によって血液が体外に出ているので、**心臓に戻ってくる血液が減ります**  
→**中心静脈圧の低下**

## 通常 of 血管



## 血管収縮時



末梢血管抵抗の増大

③-3 これ以上血液を失わないように血管が収縮します

→血管が収縮すると、血管の壁にかかる血液の圧力が増大します

→末梢血管抵抗の増大

# 循環血液量減少性ショック(まとめ)

種類	心拍出量	末梢血管抵抗	中心静脈圧	心拍数	血圧
循環血液減少性ショック	↓	↑	↓	↑	↓